

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2024年 11月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2024年11月 1日発行 通巻378号

房総の秋を満喫しながら

登山道調査をしよう！

11月号 目次

- ・ 目次 2
- ・ 10月理事会報告 3
- ・ 山行報告：草津毒水沢香草温泉を求めて（茂原道標山の会） . . . 8
- ・ 全国ハイキング交流集会参加報告（ハイキング委員会） 9
- ・ クライミング講習（入門編）実施報告（教育遭難対策委員会） . . . 10
- ・ 房総の山登山道調査山行案内（ハイキング委員会） 12
- ・ 事故防止・経験交流集会開催案内（教育遭難対策委員会） 14
- ・ ミニかわら版（海外委員会、オンライン講座実行委員会、茂原道標山の会） 15
- ・ 11月・12月予定表 16

個人情報があるので取り扱いには注意して下さい。

『**山行報告**』や『**行事報告**』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4 縦、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『**表紙用写真**』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20 日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> 機関誌委員会：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

<表紙写真説明>

10月18日（金）～21日（月）の3泊4日で、海外委員会主催の『韓国：紅葉ハイキング』を16名の参加で、韓国（山、料理、飲み物、史跡、市場、地下鉄、バス、街並み、ショッピングなど）を満喫してきました。

韓国2日目の『北漢山（プッカサン）836m』に向かう朝に、ホテルの前で、登山ガイドの2名（権さん/日本語OK、李さん/日本語NG）を交えてのショットです（カメラマンは日本語ガイドの黄さん）。

「どんな山歩きを楽しめるか…」と期待をもって最寄りの地下鉄『誠信女大入口』駅より2両の電車に乗り込み、終点の『北漢山牛耳』駅で下車し階段を上り地上に出ると、前日の荒天も嘘のように青空が迎えてくれました。

昼食用に『キンパ（日本の太巻き？）＃3,500-（約385円）』を購入し、現地登山ガイドの李さんの独特の掛け声で体操をし、韓国ハイキングはスタートしました。（編集子）



2024年10月17日（木）千葉県連理事会議事録

鈴木雄滋（山の会らんたん）作成

日 時 2024年10月17日（木）19:00～21:15 オンライン

参加者 県連加盟各会理事、役員

司会：野田、 書記：鈴木理事（らんたん） 11月小林理事（山翠）

県連理事	×	松宮（市川）	○	前田（かがりび）	○	高橋（岳人あびこ）	
×	横山（ちば山）	○	永尾（ちば山）	○	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
○	酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	○	佐藤（茂原道標）	○	渡邊（松戸）
×	内藤（まつど遠足）	×	小林（山翠会）	○	鈴木（らんたん）	○	戸石（民医連）
×	荒井（岳樺）						
県連役員	○	野田（理事長）	○	細村（会計）	○	広木（女性）	
○	菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外/機関紙）	○	田中（ハイキング）
全国連役員	×	石川（副理事長）	○	山本（理事）			

○：出席、×：欠席 理事と役員が兼務の場合は両方に記載

※岡田（千葉こまくさハイキングクラブ）：障害者ふれあいハイク担当窓口として臨時出席

打合せ議題

1. 理事長挨拶（野田）

記録的な暑さもやっと収まってきました。今年は世界的に異常気象の年でした。爽やかな秋の天気の中、皆さん登山活動を楽しみましょう。

2. 役員会報告（野田）

10月10日（木）オンライン役員会 19:00～21:00

- 1) 来年3月合同会議の準備について
- 2) 房総PJの今後の活動について
- 3) 障害者ハイク（ふれあいハイク）は社会貢献の一環として取組みます。
- 4) 各委員会活動協議、他

3. 全国連理事からの連絡・情報提供等

- 1) 石川 昌 副理事長 欠席
- 2) 山本尚徳 理事

全国連の行事に参加した役員の不適切な旅費請求があった。今後このようなことが無いように旅費規程を見直し・作成中です。

4. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

- ①クライミング講習（入門編）

9月28日(土)五回目を実施 場所:印西クラック

10月19日(土)六回目を予定(最終)3人が参加し、効果があったので、来年度も継続していきたい。参加者は講師の人数の関係より6人程度予定です。

②事故防止・経験交流集会

日程:11月16日(土)10時~16時30分

会場:塚田公民館(今年の総会開催場所)

内容:ちばニュース10月号で案内 現在、参加受付中 11/1締切

事故事例報告として、広島県の事故例の情報が欲しい。

2) 自然保護委員会(菅井)

①11月16日(土)~17日(日)第22回全国自然保護集会(徳島県)

菅井(オンライン参加)、山本久委員(県連より現地参加)

千葉県連の活動紹介をお願いしたい(山本理事)同じ報告をなんどもしているが、それで良ければ今後検討します。(菅井)

②11月23日(土)~24日(日)関東ブロック「自然保護交流集会」菅井参加

3) ハイキング委員会(田中)

①10月5日~6日「全国ハイキング交流集会」に参加 田中

有意義な交流会でした。ちばニュースに紹介予定。

②2025年1月25日(土)房総ハイク計画(詳細未定)勝浦現地調査予定です。

③房総の山の登山道の調査を山岳3団体で手分けして行います。協力をお願いします。7項「房総復興PJの項」で説明します。10/末~11/中頃

4) 組織委員会(野田)

委員会活動状況の調査など、今年度の計画に沿って活動中。

5) 女性委員会(広木)

10/22 委員会(石田先生参加)開催予定 → 今後の予定相談

石田先生からアドバイス頂く。山筋ゴーゴー体操から脱皮する。

6) 海外委員会(安彦)

①韓国:紅葉ハイキング(10/18-21)参加者:16名(4会)(男性5名、女性11名)

②上記最終打合せ(Zoom)実施:10月12日(土)19:30-21:00 15名参加

③全国海外委員会(Zoom)参加(10/8) 委員5名全員参加+事務局長

*第1回海外山行交流集会(11/9-10)開催に向けての準備

記念講演、報告5件、プログラム、資料集作成要領、参加申込状況、予算の確認

今後のスケジュール→臨時委員会開催→10/15(Zoom)、10/22(全国連事務所)

④海外山行を実施する場合は、事前に、山行参加者、会責任者・山行管理担当者などが全国連盟海外委員会に山行計画書を必ず提出して下さい(メール可)。

7) 機関紙委員会(安彦)

①委員会開催(Zoom):9月26日(木)19:00-21:00(委員4名中3名参加)

*ちばニュース編集体制→大きな問題が無い限り従来通りで進める(当面)

*投稿依頼方法→投稿実績から『会』に対して順番にお願いしてみても…。

- *アンケート調査方法→Web 実施で検討中(目的:ちばニュースの実態調査&改善)
- ②『2024 ちばニュース 10月号』を9月30日に、各会代表者・県連理事・県連役員に2通りで同時メール配信(従来通りPDF添付とURL)した。
- ③表紙用写真、山行報告、行事報告などの投稿を引き続き継続募集中

5. 役員会より(野田)

1) 県連役員選出方法について

9月理事会で結論出ず。そのため、理事長業務の補助と言う形で2会の理事に協力を依頼しています。

五木田理事(千葉こまくさハイキングクラブ)

永尾理事(ちば山の会)

今後の問題点として、理事長職務遂行不可時(事故、病気など)の対応を整理しておく必要があります。

2) 県連事務所の利用方法の検討

事務所継続利用の方針、9月理事会で了解。

- ①緊急時(遭難事故時など)の対応拠点、県連活動の拠点として利用する。
- ②装備品保管場所に利用する。利用したい会は申し出てください。現在船山
 - ・現在、船橋勤労者山の会のみ利用。荷物保管スペース空き有り。
 - ・千葉こまくさハイキングクラブが検討中。
 - ・今後、利用料金や規定の見直し・変更作業などを行う。
- ③事務所利用状況の説明を行った。(岳樺クラブ、船橋勤労者山の会より)
- ④今後も引き続き事務所の有効活用を図る。対面での委員会打合せなど。

3) 全国連、関東ブロックからの案内 一覧表 03 参照(省略)

- 追加項目 13. 11/06 全国労山基金オンライン説明会 締切 10/20
22. 2025/1/25 県連(仮称)房総新春ハイク ハイキング委員会
参加申込みは、締切に遅れないようにお願いします。

4) 来年3月の合同会議のスケジュールの説明を行った。

概略スケジュール △: 理事会

10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月
	資料作成		調整・確認	各会事前確認 2月理事会承認	
△	△	△	△	△	△
		対面理事会		資料発行	印刷
					3/1 合同会議

6. オンライン講習会について（伊東）

- ①8/29（木）全国自然保護講座の報告 菅井委員長 実施済 17人
- ②9/27（金）兵庫労山「8カ月の筋トレの取り組み」実施報告 大杖理事長
実施済 18人
- ③10/24（木）講演「安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント」 山本正嘉氏（労山顧問）
参加申し込み：10/17時点 25人 多くの参加を望みます。
10/21日までに申込をお願いします。ZOOM URL 配信 22日予定

7. 房総復興PJ（田中、野田） 3団体PJ会議 11/27 Zoom開催予定

- 1) 現地登山道の状況調査を3団体で手分けして行う。
ハイキング委員会主体で実施。各会の協力を依頼します。
現地調査予定：10/末～11月 田中委員長が計画して各会に連絡する。
- 2) 房総の登山道調査の相談あり（補助金関係する）
千葉県山岳・スポーツクライミング協会（CMSCA）岩崎様より次のような連絡あり
「千葉県自然保護課」の石黒様から、「首都圏自然歩道（旧関東ふれあいの道）のコース調査」について相談がありました。
詳細内容は判りませんが、今後県から相談があったら再度連絡をいたします。
予算（300万円位）を付けての依頼になると思われます。
⇒ 詳細は今後になりますが、千葉県連として前向きに取り組む。
内容が決まった段階で、改めて各会に協力を要請します。

8. 千葉こまくさハイキングクラブ岡田様（ふれあいハイク担当）からの報告

- 障千連から障害者ハイク（ふれあいハイク）の協力申し入れがありました。
「来年5月頃『ふれあいハイク』を行いたい。千葉労山に協力をお願いしたい。」
理事会にオンライン参加して直接説明をして頂きました。
⇒ 県連としての今後の対応
- ・コロナ以前、協力してきた。コロナの期間しばらく活動停止していた。
 - ・社会貢献活動の一環として捉え、引き続き協力していく。
 - ・実施に当たっては解決しなければならない問題がある。
- ①費用：寄付団体が少なくなった。個人負担が大きくなる。
寄付をどれくらい集められるか？
参加者予想→県連：100人位、障害者：30人（車椅子7台まで）
 - ②障千連以外の障害者も参加できるようにしてほしい…旨を申し入れる。
 - ③障千連の団体も高齢化している。県連会員も高齢化している。
サポートの例として、車椅子1台/4～6人、歩行困難な人の補助など
多くの会員のサポートが必要 ⇒（例）障害者30人に対し、会員100人

実施例のリストでの紹介を行った。(野田)

④県連行事として、各会に協力を要請する。

11月理事会で協議、12月理事会で方針決め⇒来年度活動に盛り込む

⑤その他意見等

・開催時期(季節)の変更はあり得る。(春または秋)

・会員に説明するためもう少し内容説明が必要⇒準備する。

どの程度協力できるか。意義を見出せるか。経験のない会員が多い。

⑥今後、障千連と打合せを継続して行う(岡田)

9. 全国連に本年度の安全対策基金の申請を行います。11月末頃までに申請予定。

関係する委員会は準備をお願いします。主に教遭委員会。(補助金：15万円)

10. 各会理事からの活動状況報告

現状報告、県連活動に展開できそうな事項、困っていることなど、自由に発表をお願いします。担当：民医連、かがりび(市川山の会：12月に依頼)

1) 民医連(戸石理事)

会員数が少なく、あまり活動ができていない。近年進展はあまりない。

2) かがりび(前田理事)

・会員数 40人前後で推移している。

・来年度、会創立30周年記念行事を計画している。

・市民ハイクの募集を行ったが応募が無かった。他の会では如何でしょうか。

松戸山の会、20人集まった。岳人あびこ、市民登山に3~4人集まった。

バス利用の場合、旅行業法との関係があるので要注意。

・会員の他の会との重複登録について、問題になった例はありませんか。

基金の対応、会の事情に合わせての対応をすれば問題ないのでは…。

11. その他

1) 年内の理事会開催予定 11月：オンライン、12月：船橋市西部公民館(対面)

2) 来年3月合同会議の準備

・日程 2025年3月1日(土) 13:00~17:00 準備中

・場所 船橋市西部公民館会議室1,2 予約予定(会場は12:00~18:00)

・参加者 役員7人、理事16人(役員兼務1)、会代表者(代理含む)15人

・内容 活動報告・会計報告が主。各会からの意見も取り上げる。

3) ヨシキスポーツより「株式会社ヨシキスポーツ 50周年記念感謝の会」の参加案内が届きました。令和6年11月12日(火) 16:00~18:00

会場 ホテル ザ・マンハッタン 広木さん、出席

4) 船山の酒井理事が11月9日、全国海外山行交流会で発表を行う。(高橋理事) 皆さん、是非、会場参加またはオンライン参加をお願いします。

草津毒水沢香草温泉を求めて

茂原道標山の会 戸塚民男

日程：令和6年10月20日 参加者：7名

<コースタイム>

戸塚宅発 5:00～大宮 IC・東金・京葉・外環・関越・渋川伊香保 IC～292号～10:00 草津天狗山ゲート着 10:15 出発…10:22 芳ヶ平方面遊歩道入口…11:18 常布の滝入口…11:57 毒水沢入口…12:43 毒水沢…13:32 毒水沢入口…13:49 常布の滝…14:45 芳ヶ平方面遊歩道入口…15:00 西の河原露天風呂…16:00 草津天狗山ゲート 16:15 出発往路を戻る。途中パーキングエリアで夕食。高速道渋滞もあり 21:55 戸塚宅着。

<山行記録>

秋晴れの芳ヶ平方面遊歩道は、広く、なだらか。入山者はさほどいない。バリエーションルートの野湯を目指しているが、皆緊張感ゼロ。芳ヶ平から戻る登山者に香草温泉を尋ねるも判然としない。常布の滝入口では、滝見は帰路に行くこととし通過。ほどなくして、赤色で目立つ『立入禁止』の立札がある入山路を通過。再び、芳ヶ平から戻る登山者に香草温泉について尋ねたが、温泉はないと言う。

『立入禁止』の立札が立つ入山路に戻ってみると、『上級者向けコース、登山に自信のない方はご遠慮下さい。』の看板がかかっている。入口は笹で覆われ、入山はほとんどされていない。

斜面では、笹竹で滑って何度も転倒した。倒木をやっと乗越す。鎖が下がる鉄製の手摺が大きく傾いて邪魔している。古い補助ロープをつかみ通過。毒水沢が見えたが水量があって登山靴での歩行は困難で登頂断念。復路での休憩は、平地が全くなく、笹竹のある斜面でザックを押さえながらとった。

入山路入口に戻って一安心した。常布の滝で記念写真、車に早く戻ったので、歩いて西の河原露天風呂へ行った。紅葉が始まった大きな露天風呂は、多くの入浴者で賑わう良い風呂だった。

バリエーションルートにある野湯『香草温泉』を目指したが、計画の詰めが不十分で達成出来なかった。再度、挑戦する価値はありそうだ。

<反省と教訓>

1. 計画は、十分な詰めが必要。
2. 準備は、諸状況を想定したものとしたい。



毒水沢



常布の滝

第24回 全国ハイキング交流集会に参加して

ふわくハイキングサークル 田中康男

日時・場所：10月5日（土）～6日（日） 伊豆長岡「いずみ荘」
主管：静岡県勤労者山岳連盟 参加者：54名（分散会開催時）

◆ 記念講演

『今さら聞けない天気常識とネットで分る気象情報』 気象予報士：野尻英一氏
雷の話、身近に迫っている話から始まる。

避難の仕方として、岩場では窪みが良い…は、知らなかった。雷雲の中で、+や-の雲、両方ある。 雷 60分・10km以内。 貴重な話でした。

昨今の特別警報に絡み、ネットで分る気象情報では、気象災害の事前情報を SNS で見る方法、天気予報の歴史から現代の大型コンピューターの計算式までチラッと見せ、はずれる理由も…。

私は冬山に行かないが、雪崩の起きる気象状況には、聞き入った。

トムラウシの話になったら、受講者に、あの時歩いていた人がいた。彼（リーダー）は山行を中止したかったが、メンバーに押し切られて行った…と。

夜、分散会の最中に、ある人の携帯が鳴り応対（翌6日も晴れや雨予報からの電話の様。）後、山行参加者から、LINE で色んな意見が沢山入って来て、迷ってる。

『最終的にはリーダーのあなたが決める事だ』と助言した…と。 トムラウシの話につながった気がした。

◆ 三つの団体からの報告がありました。 詳しくはレジメを！

- 1、前橋ハイキングクラブ活動報告
- 2、（東京）大田ハイキングクラブ レポート 世代交代をいかに果たすか
- 3、地方新聞のカルチャー教室で『登山入門講座』を開催して会員増に
山陽カルチャーマウンテンクラブ

◆ 分散会は三つに分かれ、5日夕食後と6日朝食後に行われました。色んな意見の中で、私が印象に残った発言・ワードを紹介します（順不同）。

LINE を積極的に使う。LINE は重宝でもありウルサイ。県連行事で事故があり船頭が多くて…「船、山に登る」。山の話（頼み事）は山で…。標高差±400mでトレーニング（登山と身体の科学）。連れて行ってもらうはダメ。岩場の訓練を「難場通過」と言い換え受講者を増やした。ランチ会をして話す。会員のランク制。初級ハイキング教室を開く。2～3年で役員交代。オンライン化。ハイキング役員なり手無し。年間60回の会山行をしている。リーダーの要請プログラムがある。女性会長が労山退会したがる。LINEによる登山参加者募集山行への参加。古い人の意見が強い。山行が物足りない。リーダーがいない。

◆ 城山（じょうやま）登山 6日10:40出発 伊豆には手軽な山が身近にある。観光バスから眺めたことのある山。 頂上からの景色は好き。 交流しました。

2024 クライミング講習（入門編）実施報告

教育遭難対策委員長 伊東春正（かがりび山の会）

教育遭難対策委員会主催で実施したクライミング講習（入門編）を報告します。

(1)はじめに

クライミングは危険なスポーツであり、転倒や落下などのリスクが伴う。このためクライミングの基本技術や安全にクライミングする方法を学ぶことが必要となるが、高齢化で経験者が引退し、個別の会ではクライミング技術を教えることが難しくなっている。そこで昨年に引き続き、今年も県連主催による初心者向けのクライミング講習を企画した。

(2)講師

教遭委員 3名と会でクライミングを教えている 3名の協力で計 6名で交代して指導した。（山の会「岳樺クラブ」、ちば山の会、船橋勤労者山の会、かがりび山の会）

(3)受講生

女性 3名（かがりび山の会、船橋勤労者山の会）

(4)講習期間

2024年5月18日（土）～10月19日（土）の期間に、月一回で計6回実施した。

(5)目標

室内ジムでリードクライミングができるレベルをめざした。
「難易度 5.10b」を目標とした。

(6)講習内容

- ◆1回目：アウトドアショップ「ヨシキ&P2」 10時～15時
 - ・装備の説明
 - ・クライミングとビレイのやり方の説明と実技
- ◆2回～6回目：室内クライミングジム（印西クラック） 10時30分～15時
 - ・最初は講師がバックアップビレイを行いながらトップロープクライミング訓練。
 - ・次にリードクライミング訓練に移り、講師がトップロープで確保しながら、登攀時にもう1本のロープをクリップする「擬似リード」で訓練。
 - ・その後、トップロープの確保なしでクリップの訓練を行い、最終的に全員がリードクライミングをできるようになった。
（リードで 5.10a、トップロープで 5.10b）
 - ・技術的には、登り方に関するスメアリング、ダイアゴナル、安全確保ではトップロープでのビレイ方法、リードクライミングでのビレイ方法とロープをカラビナにかけるクリップを訓練した。

(7)受講生の感想

- ・高所恐怖症の私が登れたことに感動した。
- ・仲間がいると頑張れる。
- ・6回目で、足場や手の場所を確認しながら冷静に登ることができた。
- ・クライミングの楽しさを見いだせた。
- ・1ヶ月に1回の講習ではなかなか覚えられない。

(8)所感

- ・受講生が3名と少なかった。

講師の負担軽減のため、定員6名で募集をかけ、6名の申込があったが、2名は65歳の年齢制限により遠慮してもらい、1名は山行事故により棄権となり、結局3名の受講生となった。

年齢制限をなくす…という意見もあったが、教える側のリスクとして全く知らない人を教えるので、制限はかけたいということで年齢制限は残している。

- ・印西クラックは、事前予約すれば貸し切りかつ無料で使用でき、毎回4時間みっちり訓練ができた。

- ・受講生の中には次のステップの講習を企画してほしい要望があるが、県連にはその余力はなく、全国連主催の「若手のためのクライミング講習会」に繋げたいところだが、技術レベルのギャップが大きすぎるため難しい。

昨年の受講生同志で連絡を取り合って、定期的に訓練している人もいて横の繋がりができており、継続と広がり期待したい。

以上



最終日の訓練



中央が受講生

グリーンアロー海浜幕張店

『房総の登山道 状況調査山行』参加者募集

ハイキング委員長 田中康男

理事長 野田久生

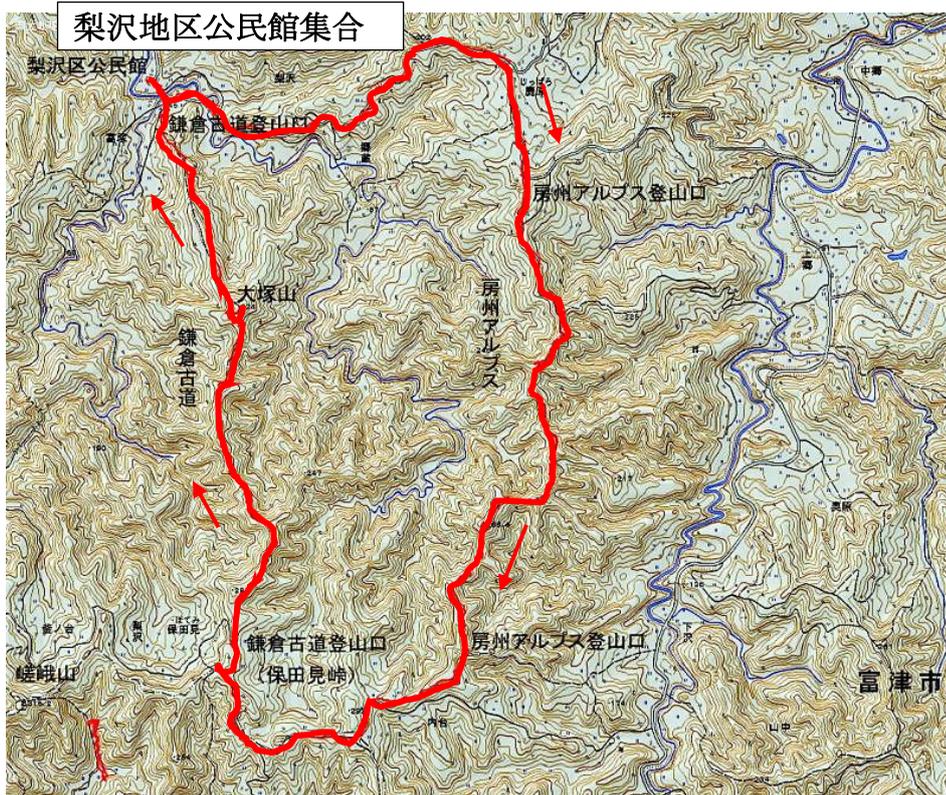
「房総の山復興プロジェクト活動」の一環として、現状の登山道の状況調査を県内山岳3団体で行います(2024年10月～12月)。県連もハイキング委員会(田中委員長)を中心として準備を行っており、年内に3～4回程度予定しています。下記に2件の概略計画を紹介します。会員皆様の参加をお願いします。

1. 鎌倉古道～房州アルプス 周回コース

- 1) 日程 **11月5日(火)** (雨天中止)
- 2) 場所 鎌倉古道～房州アルプス 周回コース **所要時間: 約6時間**
『梨沢地区公民館』集合 8:00 (公民館の駐車場に駐車)
県連、他団体が整備した登山道、以前より良く歩かれています。

3) 現地案内図

『梨沢地区公民館』8:00 集合



4) ルート説明

- ・ 梨沢地公民館集合 8:00→房州アルプス→鎌倉古道→梨沢公民館 14:00 【所要時間: 6時間】

5) その他注意事項

- ・ 車で行くことになります。

梨沢地区公民館駐車場 富津中央 IC より約 20 分、WC 有

- ・ **参加者は、ハイキング委員会(田中委員長 090-8331-6858 またはメール) まで連絡してください。**

2. 鋸山 安兵衛井戸コース（沢道コース）

1) 日程 **11月10日（日）**（雨天中止）

2) 場所 鋸山 安兵衛井戸コース **所要時間：約5時間30分**

現在登山道崩壊のため立ち入り禁止となっている。安全に十分注意して、調査と軽微な登山道整備を兼ねて立ち入る。

3) 現地案内図

『浜金谷駅』8:20 集合



4) ルート説明

浜金谷駅集合 8:20-8:30→安兵衛井戸コース（沢道）→東の肩 12:00→鋸山 12:30→

車力道分岐→車力道→浜金谷駅 14:30 【所要時間：5時間30分】

電車 千葉駅発 6:33→浜金谷駅 8:18

5) その他注意事項等

- ・自家用車の場合は富津金谷 IC を降り、浜金谷駅まで来てください。（約 10 分）
そこから所定の駐車場まで行きます。（田中委員長誘導します）
- ・沢ルートなので足元注意（登山靴必要）、登山道の軽微な整備・調査を行う。
- ・参加者は、ハイキング委員会（田中委員長 090-8331-6858 またはメール）まで連絡してください。

<問合せ・申込先>

田中康男（ハイキング委員会委員長）

TEL:090-8331-6858 メール:dzb05434@nifty.com

2024 事故防止・経験交流集会の案内

千葉県勤労者山岳連盟・教育遭難対策委員会

今年も『事故の共有化・再発防止』と『各会交流』を趣旨に開催します。
事故事例研究では、今年2月に発生した広島県連の滑落死亡事故を取り上げます。

記

- 1) 主催 千葉県連盟・教育遭難対策委員会
- 2) 日時 **11月16日(土) 10時～16時30分** (9時30分より受付)
- 3) 場所 **塚田公民館** (今年の総会開催場所)
東武アーバンパークライン(野田線) 塚田駅から徒歩約6分
- 4) 内容
 - (1) 事故報告
今年度発生 of 事故報告。
 - (2) 事故事例研究
広島県十萬山で道迷い後、斜面に張った補助ロープから手を放して滑落し死亡したケースを取り上げ、グループでディスカッションする。
 - (3) 県連7点セットの検証結果報告と「初級ロープワーク術」の使い方実技
 - (4) フリーディスカッション
3つのテーマから希望するテーマのグループに参加し、自由な意見交換による情報交流。
リーダー育成と新人教育の取り組み
山の会としての個人情報保護を考える
会組織のあり方と担当役員交代の実態
- 5) 参加申込／締切

締切：11/1 (金)

別途配布の参加申し込みフォームにて 会で一括申請してください。

教育遭難対策委員会 伊東： itou2385@yahoo.co.jp 090-1774-3384

参加者は30名程度(スタッフ含む)を予定しており、申込多数の場合は、調整する事があります。



昨年の開催風景

未だ申し込んでいない人は、至急問合せをしてみてください。
空きがある場合は、参加できます。

ミニかわら版

韓国：紅葉ハイキング 16名 無事帰国(10月21日)

10月18日(金)から21日(月)の3泊4日で、県連の仲間16名が韓国首都周辺にある『ソウル5岳』の中の2座『北漢山(プッカサン)836m』と『冠岳山(クアナクサン)629m』を歩き、夕食では韓国料理を地元ビール『Cass』とマッコリを飲みながら堪能しました。

帰国日には、ガイドの黄(ファン)さんの案内で、『Naksan Park(駱山公園)』に登り、北漢山やソウル市街を望んだ後、東大門市場で試食やショッピングを楽しみました。

詳細は、『2024 ちばニュース 12月号』又は『2025 ちばニュース 1月号』で、『特集』を組み、参加者からの感想や写真などの掲載を企画しています。

『2024 オンライン講座』3回実施

3回を各講師のご協力により実施することができました。ありがとうございました。

第1回：全国自然保護講座 in 房総(6/15-16)報告(参加者：17名)

日時：8月29日(木) 19:00~21:00

講師：菅井 修 氏(千葉県連自然保護委員会委員長：ちば山の会)

第2回：「8ヶ月間の筋トレの取り組み」実施報告(参加者：18名)

日時：9月27日(金) 19:30~21:00

講師：大杖哲司 氏(兵庫県勤労者山岳連盟理事長)

第3回：安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント(参加者：31名)

日時：10月24日(木) 19:00~21:00

講師：山本正嘉 氏(日本勤労者山岳連盟顧問)

第4回：海外登山と撮影 ~未知のルートからグレートヒマラヤトレイルまで~

日時：11月28日(木) 19:00~21:00

講師：中島健郎 氏(クライマー&山岳カメラマン)

<注>第4回は、講師の中島さんが、残念ながら世界第2高峰『K2 西壁』登攀中に滑落し帰らぬ人となり講演会は中止せざるを得ませんでした。

茂原道標山の会からの会活動報告

< 短信 10月 > ▲茂原道標

10/8 例会 18/20 (1名入会)

10/13 東金散歩(個) 3名

10/20 草津毒水沢香草温泉(会) 7名

10/24 赤城山 10/24(個) 4名(予定)

10/26-27 鹿岳・碧岩(会) 7名(予定)

独り言…入会者増?



毒水沢ルート

県連活動予定表

11月		
12月		
日付	曜日	県連活動予定
1	金	
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	房総登山道調査：鎌倉古道・房州アルプス
6	水	全国労山基金オンライン説明会
7	木	立冬
8	金	
9	土	全国海外山行交流集会（～10日）
10	日	房総登山道調査：鋸山・安兵衛井戸コース
11	月	
12	火	ハイキング委員会（対面）
13	水	
14	木	役員会（ZOOM）19:00-21:00
15	金	
16	土	事故防止経験交流集会
17	日	
18	月	韓国紅葉ハイキング思い出交換会（Zoom）
19	火	
20	水	
21	木	理事会（ZOOM）19:00-21:00
22	金	小雪
23	土	関東ブロック自然保護交流集会 勤労感謝の日
24	日	関東ブロック自然保護交流集会②
25	月	教育遭難対策委員会（ZOOM）
26	火	
27	水	房総の山復興プロジェクト（ZOOM）
28	木	機関紙委員会（ZOOM）19:00-21:00
29	金	
30	土	
31	日	

事故発生時の連絡先 **各委員会、25日までに予定を連絡ください。**

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp（伊東）

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

（ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509）

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 安彦秀夫

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません